

就学への期待胸に園巣立つ 大中里こども園で卒園式



京極園長から卒園証書を受ける卒園生

園児や保護者、保育士園生たちが「思い出の温かな祝福を受けながら園生活に別れを告げ、期待を胸に小学校への新たな一歩を踏み出した。

式では、年少・年中園児と保護者の拍手を受けながら入場した卒園生12人が、年少・年中

長は、卒園生との思いさん遊んでくれてありがとう。小学校に行くと、卒園おめでとう。たても私達のことを忘れないでね。お元気に遊んで楽しいクラスで送る言葉を述べ、みんなが笑顔で送る言葉を述べた。コロナで全員の「めでたいな」がなかったことがたくさんあを合唱。卒園生も「僕も、私達は今日まで心をもつて、人を思いこども園を卒業します。小学校に行くと、小さい皆さん、元気で大きくなってください。先生方もありがとうございます」と話した。とうとう卒業したと引き続き、年少・年中感謝の気持ちを伝える中園児が「今までありがとう」

安心して行ける場所へ

西町商店街振興組合

レトロ館を除菌・抗菌

富士宮市西町商店街として、高校生を中核とした近藤弘理事を中心に市民が集う西町レトロ館の除菌と抗菌コーティング作業を実施した。

長は26日、新型コロナウイルス感染症予防対策として、高校生を中核とした近藤弘理事を中心に市民が集う西町レトロ館の除菌と抗菌コーティング作業を実施した。

同組合では、コロナ禍の中でも安心して買い物に来てほしいと、除菌と抗菌コーティングに取り組むことになった。その第一歩として、同組合が家賃補助し富士宮高等学校の活動拠点となっているほか、同組合主催の「にしの市」では映画観賞会の会場となっている西町レトロ館の除菌・抗菌コーティングを行った。



除菌と抗菌コーティングの作業を行う業者



清掃作業に励む会員

近藤理事長は「映画観賞会などは年配者が高齢者会議所は若者が集まる場所。まずはここから始め、希望する店から徐々に除菌などを行っていくことで、商店街も安心して足を運べる場所にしていく」と話している。

長は25日、富士宮市から、感染症対策を施した上で活動を再開。今月始めには、富士宮市社会福祉協議会を通じて、フードサポート

事業に食料品を寄贈している。同日は会員14人が参加。庭や石垣などの除草や施設周辺の掃き掃除などを行った。同施設関係者は「外回りなどはなかなか手が届かなく、皆さんの協力をいただき大変ありがたい」と感謝を述べた。

望月会長は「本年度は活動ができなかったが、何か地域のためにと会員に呼びかけたところ、多くの会員が集まって来てくれたありがたい。これからも助け合いの気持ちを大切にしたい」と述べた。

新1年生の安全願い

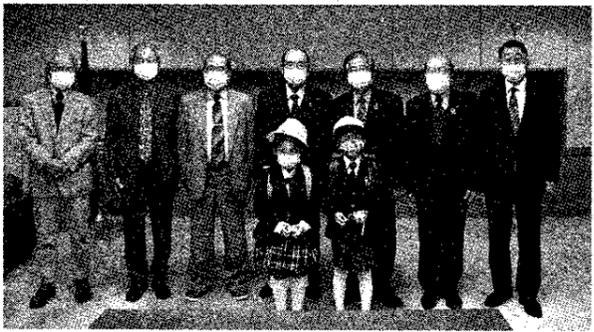
富士宮市黄色い帽子と防犯ブザー寄贈

明るい社会づくり運動静岡県連合会富士宮地区協議会(河原崎澄雄地区会長)は25日、新入学児童2人に黄色い帽子と防犯ブザーを

所を訪れ、須藤秀忠市長と池谷眞徳教育長に目録を手渡したほか、い帽子は49回目、防犯ブザーは15回目。

あいさつした河原崎地区会長は「毎年、多くの市民の皆さんの協力によって、黄色い帽子と防犯ブザーを新1年生に贈ることができています。今後も精いっぱい努力していきたい」と話した。

同協議会では子供たちを交通事故や犯罪から守るため、1972年(昭和47)年から黄色い帽子と防犯ブザーを新1年生に贈ることができている。今後も精いっぱい努力していきたいと市長と池谷教育長に目録を手渡し、引き続き、児童を代表して



児童を代表して黄色い帽子と防犯ブザーを受け取る新1年生



ら守るために大きな役割を果たしている。また、黄色い帽子は寄贈だけでなく、不要になった黄色い帽子を回収し、カンボジアの小学校に寄付する活動も行っており、地域だけでなく、世界の子供たちのために活動する皆さんに敬意を表したい。

今後とも人と人が信頼しあえる社会づくりに向け、活動することを願っています」と感謝の言葉を述べた。

さくらの会 百恵の郷で草取りなど清掃活動に汗

JA富士宮女性部の百恵の郷で草取りなど清掃活動を行った。同会は地域福祉の助け合いグループとして毎年、福祉施設のボランティア清掃活動や富士宮市農業祭での福祉バザー収益金寄付などの活動を続けている。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動を休止していたが、同感染症も落ち着いたことを見せかけていること

から、感染症対策を施した上で活動を再開。今月始めには、富士宮市社会福祉協議会を通じて、フードサポート

同組合は地域福祉の助け合いグループとして毎年、福祉施設のボランティア清掃活動や富士宮市農業祭での福祉バザー収益金寄付などの活動を続けている。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動を休止していたが、同感染症も落ち着いたことを見せかけていること

〇：富士宮市が今年度事業では親水広場、大社周辺整備の始成。式典では子供たちが見守る中、親水広場の通水工事が行われた。94い公園の完成を祝う。年度事業で広場、95た。

調べによると、25日午後2時30分頃、男性宅に金融機関職員を名乗る男から「医療費の払い戻しがある」「近所を訪問する」と電話があり、その後金融機関職員を名乗る男が男性宅を訪問。男から「キャッシュカードが古くて使えない」と言われた被害男

性か目を離した際に、キャッシュカードを入れた封筒をすり替えられたという。

同署では「通帳やキャッシュカードを取りに来るのは詐欺です」「金融機関職員や警察官などがキャッシュカードを預かることはありません」として、注意を呼び掛けている。

同日は会員14人が参加。庭や石垣などの除草や施設周辺の掃き掃除などを行った。同施設関係者は「外回りなどはなかなか手が届かなく、皆さんの協力をいただき大変ありがたい」と感謝を述べた。

望月会長は「本年度は活動ができなかったが、何か地域のためにと会員に呼びかけたところ、多くの会員が集まって来てくれたありがたい。これからも助け合いの気持ちを大切にしたい」と述べた。

同日、死亡した普通乗用車運転手は大阪府大阪市平野区、運送業藤沢友治さん(51)と発表された。

同日午前4時45分頃、富士市駿島の国道1号線上で発生した交通事故で、富士市署は死亡事故で、普通乗用車運転手は大阪府大阪市平野区、運送業藤沢友治さん(51)と発表された。

同日、死亡した普通乗用車運転手は大阪府大阪市平野区、運送業藤沢友治さん(51)と発表された。